

静岡いきもの 市 散策マップ

谷津山コース



- 一般道路
- ハイキングコース
- その他遊歩道
- 静岡鉄道線路

谷津山の竹林

谷津山でも、手入れがされないため増えた竹林があらちろに見られます。放置しておく、生物多様性が低下してしまうだけでなく、土砂災害などへの影響が考えられるため、ボランティアの団体が、竹林の伐採や管理を進めています。



整備されていない竹林



整備を進めている竹林

谷津山の成り立ち

数万年前、庵原山地から延びる尾根が安倍川から運ばれてくる土砂によって埋まっていた、尾根の高いところだけが孤立した山のように残りました。この部分が、現在の谷津山となっています。



麓機山から見た谷津山の全景

郷土の森 (ライオン砦)

愛宕神社へ



シマヘビ

長源院

第一駿府病院

ピクニック広場

静岡県 護国神社

古墳の森

谷津山山頂
107.9m

谷津山古墳

静岡鉄道清水大町方面

ルリビタキ

マガモ

オカヨシガモ

トモエガモ

神池

国道1号

護国神社内の神池

護国神社内にある神池には、冬場にマガモやオカヨシガモなどのカモの仲間が多く集まります。



護国神社の森

昭和16年に護国神社が造られた時、静岡県下各地から、ふるりの樹木が寄せられ、植えられました。今では、多くの立派な樹木が茂る森（照葉樹林）となりました。

この森はふるりの森づくりのモデルであり、樹木を観察するのにとても良いところ。昭和60年に静岡県の「お宮の森・お寺の森百選」のひとつに選ばれ、自然学習コースとなっています。



護国神社本殿



照葉樹林の森

谷津山古墳

谷津山古墳は古墳時代前期の前方後円墳で、静岡清水の中で最も古く、最も大きい古墳です。(全長約110m、高さ約10m)

大きな板石で覆われた竪穴式石室に、朱を塗った木棺が納められていました。また銅鏡、剣、やじり、管玉など、社会的地位の高さを示す副葬品が出土していることや、古墳の規模や形態、静岡清水を見渡す立地条件から、古代の駿河国の前身である、庵原国(いほはらこく)の首長の墓といわれています。



駿府音羽山清水寺

室町時代、今川氏輝の遺命により重臣の朝比奈元長が建立したお寺です。谷津山周辺を京都の東山に見立てて、清水寺と名付けました。



清水寺山門



清水山公園の滝

清水山公園

瓦場町方面

カラスアゲハ



ノビタキ



サトキマダラヒカゲ



きよみずさん通り

静岡鉄道 音羽町駅